

# 厚木市総合計画 中学・高校生によるワークショップ

実施結果報告書

# 1.開催概要

項目	概要
目的	第11次厚木市総合計画の策定に向け、未来を担う中学生及び高校生から意見を聴取するため「中学・高校生によるワークショップ」を開催し、若い世代が思い描くまちの将来像の把握を行う。
開催日	令和6年11月16日(土)
開催時間	14時から16時まで
開催場所	厚木市役所第2庁舎 16階会議室AB
参加者	厚木市在住の中学生及び高校生 11人
内容	理想のまちとはどんなまちか、理想のまちの実現に向けて厚木市長になったら何をしたいかを議論し、発表しました。

## 2.実施方法

- 中学・高校生によるワークショップでは、参加者の主体性を重視し、将来を見据えたまちづくりの方向性について、若い世代ならではの視点による検討を行うため、ワークショップ形式を採用し、実施しました。

厚木市の概要について学習



• 厚木市の将来像について考えるために、現在の厚木市が持つ強みや課題について学習しました。

アイスブレイク



• 班ごとに自己紹介を実施し、厚木市に関するクイズをチーム対抗で行いました。

グループワーク①  
「理想のまちとは？」



• それぞれが思い描く理想のまちを出し合い、班として優先順位が高いものを選びました。

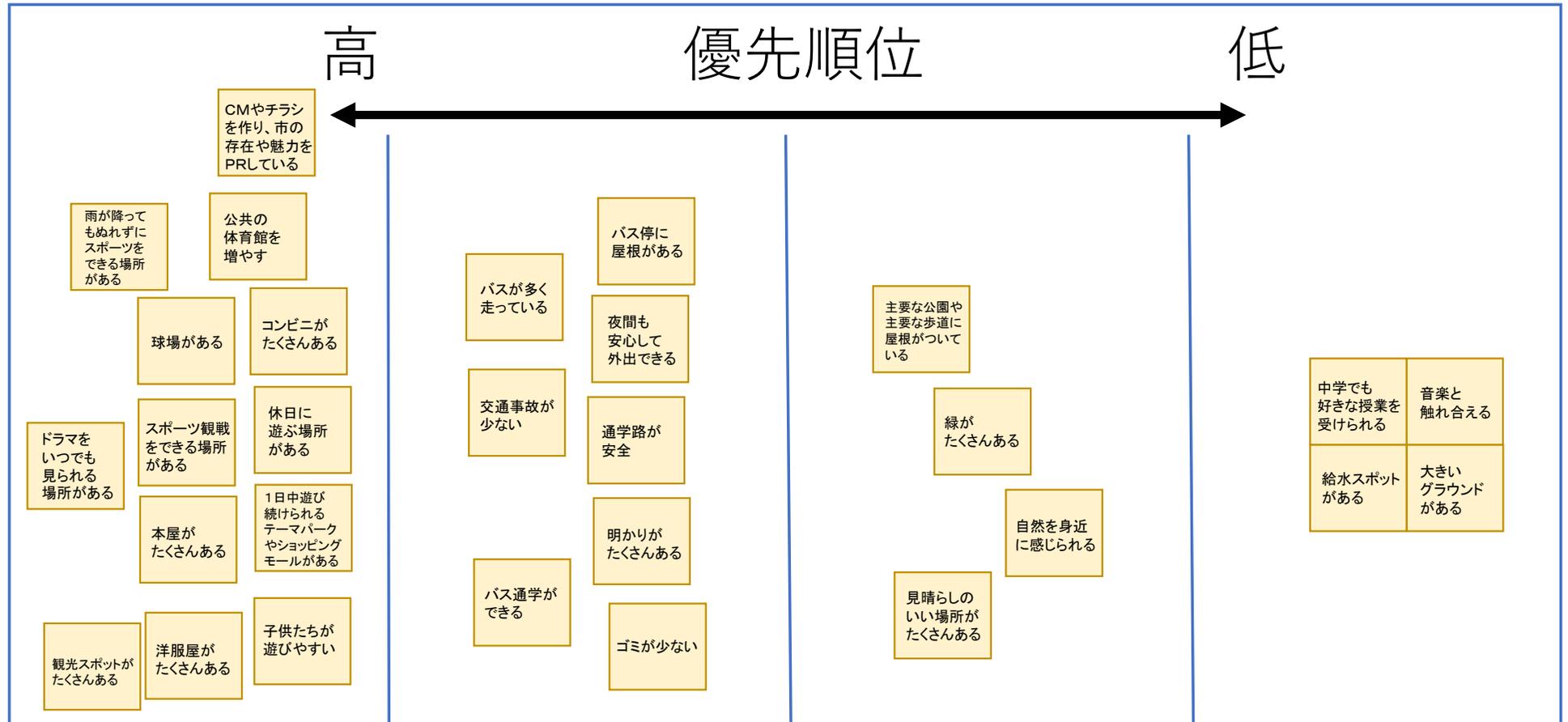
グループワーク②  
「市長になったらやりたいこと（発表）」



• グループワーク①で出た理想のまちの実現に向けて、具体的に実施すべき取組について議論し、発表しました。

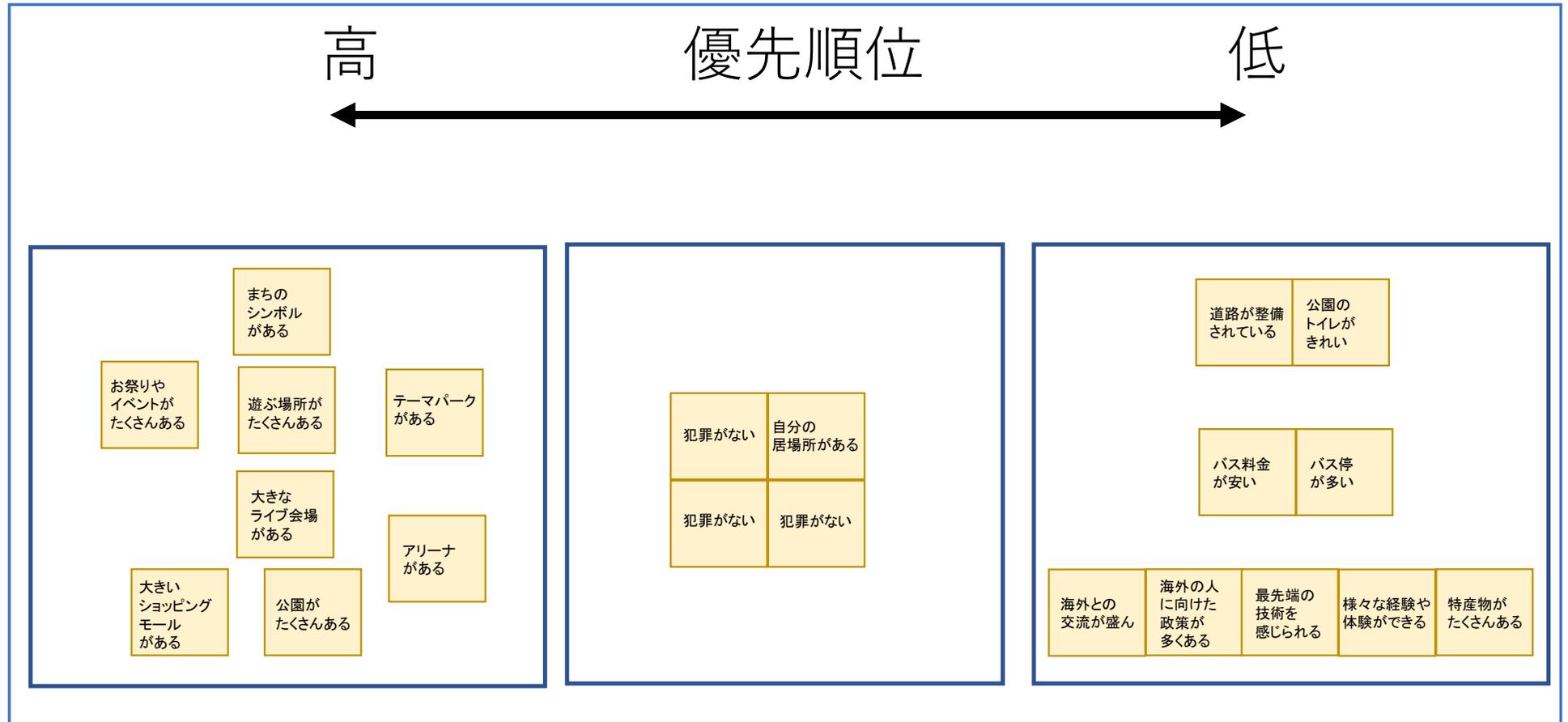
# 3.参加者意見

## 理想のまちとは(1班)



# 3.参加者意見

## 理想のまちとは(2班)



# 4.発表内容

## 市長になったらやりたいこと(1班)

1

### 世代関係なく楽しめるまちを作るために実現したいこと

1. 身近に音楽を楽しめるように、ライブ会場と楽器の体験会ができるような楽器屋を作る

①ライブ会場でライブやイベントを開催する

↓  
②厚木市に人が集まって厚木市が栄える

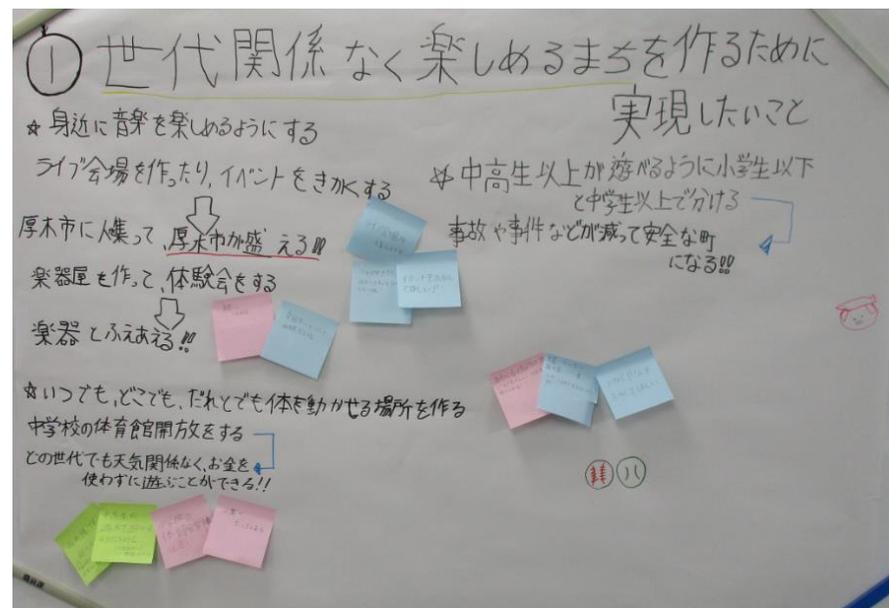
↓  
③ライブで楽器に興味を持った人が楽器屋へ行き、体験会に参加する

↓  
④体験会に参加した人がバンドを組み厚木市でライブを開催するというループを作ることができるため

2. いつでも、どこでも、だれとでも体を動かせる場所を作る  
中学校の体育館を開放することにより、どの世代でも天気関係なく無料で遊ぶことができる。

3. 遊び場を小学生以下と中学生以上で分ける  
事故や事件が減って安全なまちになり、保護者も安心して子育てができるようになる。

### 【班ごとに作成した模造紙】



# 4.発表内容

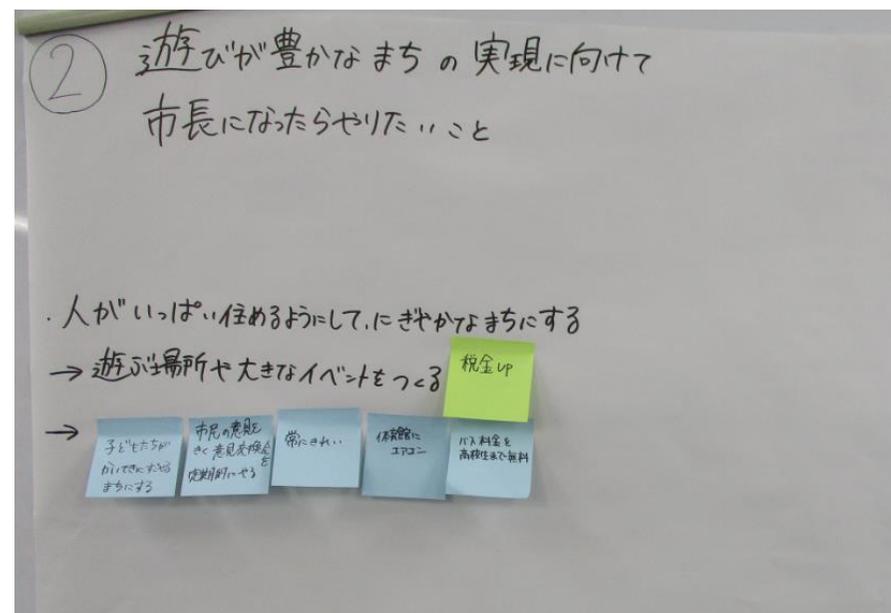
## 市長になったらやりたいこと(2班)

2

### 遊びが豊かなまちの実現に向けて 市長になったらやりたいこと

- ①人がいっぱい住めるようにして、にぎやかなまちにする
  - そのためにやるべきこと
    - ・にぎやかなまちにするために、遊び場や大きなイベントを作る
    - ・遊び場やイベントを作るために税収を増やす
- ②人が住みたくなるまちを作るために、子どもたちが快適に過ごせる環境を作る
  - そのためやるべきこと
    - ・市民の意見を聞くために意見交換会を定期的に行う
    - ・まちを常にきれいにする
    - ・体育館にエアコンを設置する
    - ・高校生までバス料金を無償化する

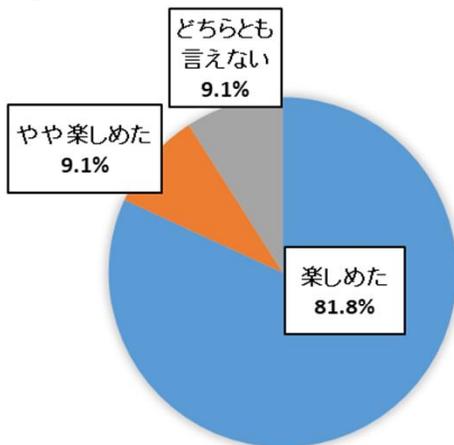
【班ごとに作成した模造紙】



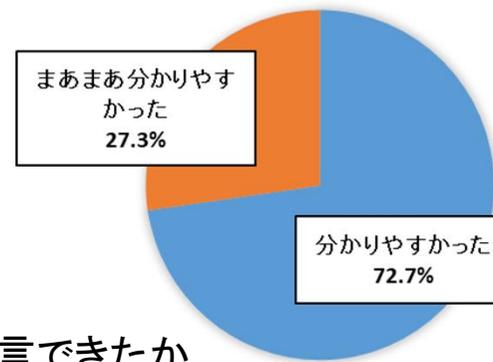
# 5.参加者アンケート実施結果(Q1)

参加者:11人 アンケート回収数11人(回収率100.0%)

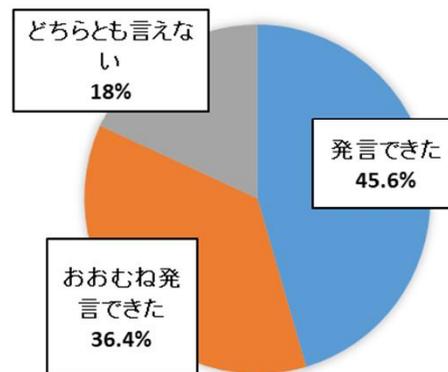
①ワークショップは楽しめたか



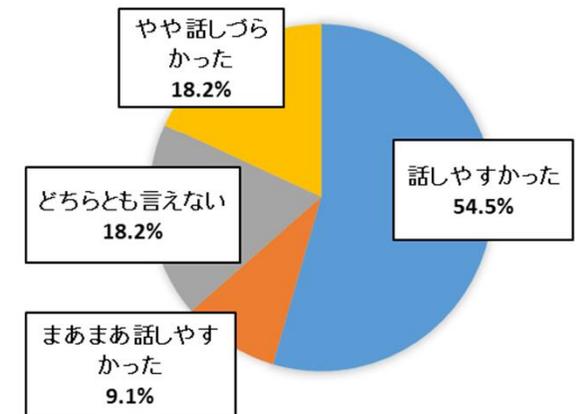
②進行はわかりやすかったか



③自分の意見を発言できたか

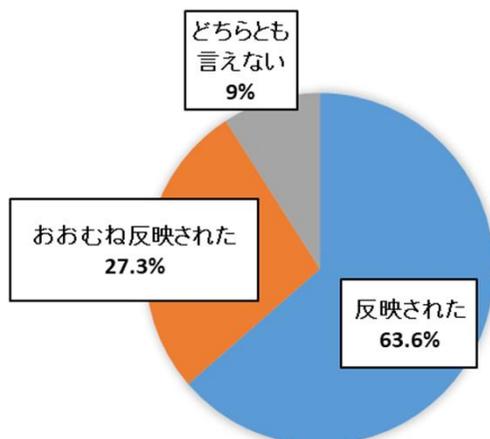


④テーマは話しやすかったか

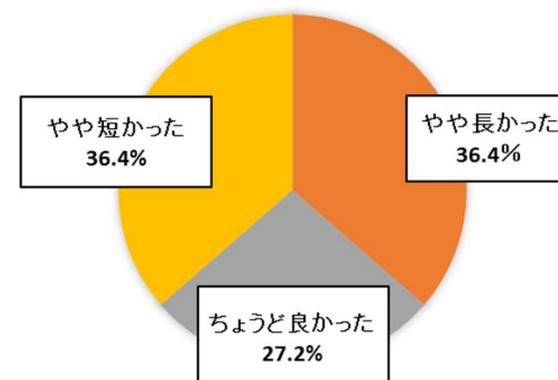


# 5.参加者アンケート実施結果(Q1)

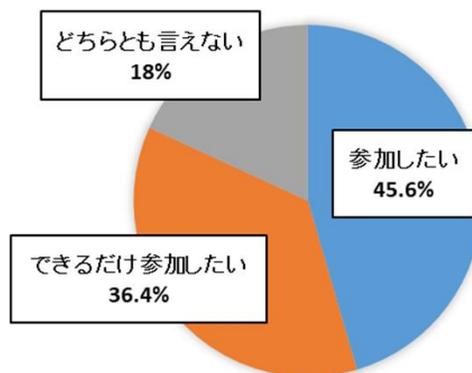
⑤全員の意見が反映されたか



⑥話し合いの時間(長さ)は

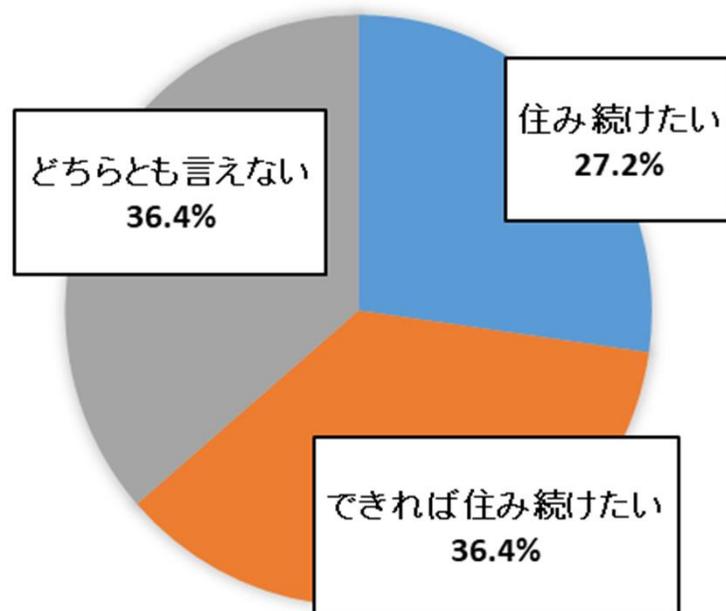


⑦また参加したいか



## 5.参加者アンケート実施結果(Q2-1)

厚木市に住み続けたいか



# 5.参加者アンケート実施結果(Q2-2)

## Q2-1の回答理由

### <住み続けたい>

- ・自然がたくさんあって住みやすいから。
- ・将来どのようなまちになっているかを直接見て体感したいから。
- ・子育てがとてもしやすく、交通アクセスも大変良いからです。人の量もちょうどいいです。

### <できれば住み続けたい>

- ・慣れ親しんだ街だから。
- ・ショッピングモールが少ないけど育児がしやすいからです。
- ・新宿や横浜にすぐ行けて便利だけど、都心に住みたいと思ってしまうから。
- ・将来のどこで何をするかまだ分からないから。

### <どちらとも言えない>

- ・住みやすくなればこのまま住みつづけたいけど、自分は東京に住みたいから。
- ・仕事で異動などが起きた場合、移住しなくてはいけないから。
- ・厚木市で働きたい場所があれば住み続けると思うが、もっと都会に住みたい気持ちがあるから。
- ・未来のことはまだ分からないから。

## 5.参加者アンケート実施結果(Q3)

気付いたことや感じたことがあればお聞かせください。(主な意見)

- ・いろいろな意見をもっている人が何人もいるんだなと改めて感じた。
- ・他校の人とかかわることができて嬉しかったです。
- ・厚木市の凄さを実感しました。厚木市に住めて良かったと思いました。
- ・みんなで話し合う活動がとても大切だということ。しっかり時間をかけてみんなで話し合うことで課題や改善案が出て達成感やうれしさがあった。
- ・人によって感じ方が違って、まとめるのが難しかった。
- ・厚木市でも駅前とそれ以外の場所で困っていることやしてほしいことが違うことに気づいた。

# 6.当日の様子

